

刑法犯認知件数(人口1万人あたり)

64.0件

基礎となるデータ

資料：岩手県犯罪統計書（平成13年～平成17年）
 資料：総務省統計局 人口推計年報（平成13年～平成17年）
 資料：岩手県総合政策室 岩手県人口移動報告年報（平成13年～平成17年）

- 平成17年滝沢村総人口 : 53,560人
- 平成17年滝沢村刑法犯認知件数：343件 検挙件数：133件

算 出 式

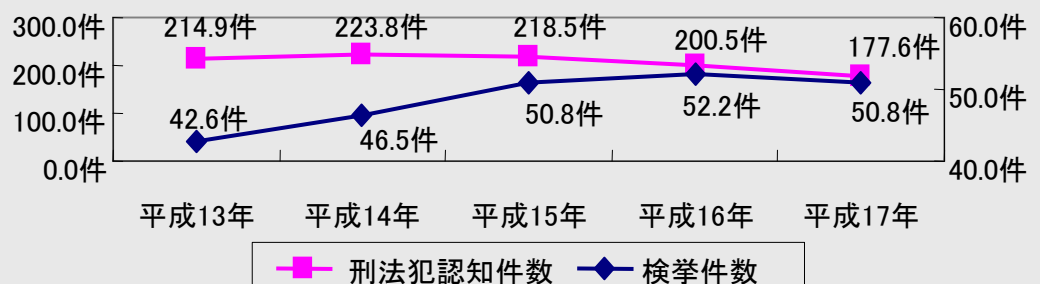
人口1万人あたりの刑法犯認知件数
 = 刑法犯認知件数 ÷ 人口 × 10,000人

指標の表す意味

刑法犯とは、刑法犯総数から道路上の交通事故に係る業務上（重）過失致死傷罪分を除いた刑法犯です。また、認知件数とは、犯罪について被害の届出、告訴、告発、その他の端緒によりその発生を警察において認知した件数を言います。よって、刑法犯認知件数とは、刑法犯を警察が認知した件数を言います。刑法犯認知件数は、人口1万人あたりで表しています。

指標の重要性

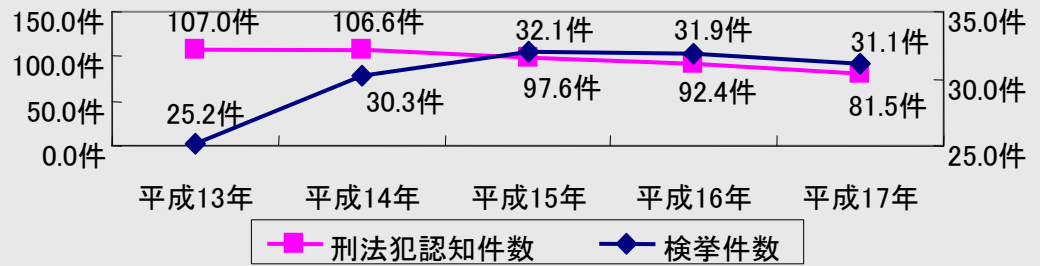
刑法犯認知件数は殺人、強盗、暴行、傷害、窃盗などの犯罪の発生件数を表すものです。よって、治安を示す指標として重要といえます。ただし、犯罪認知件数が減少し、検挙件数が増加することが、犯罪に強いまちづくりを推進する上で、重要な推移となります。

全国
の推移

資料：岩手県犯罪統計書（平成13年～平成17年）
 資料：総務省統計局 人口推計年報（平成13年～平成17年）

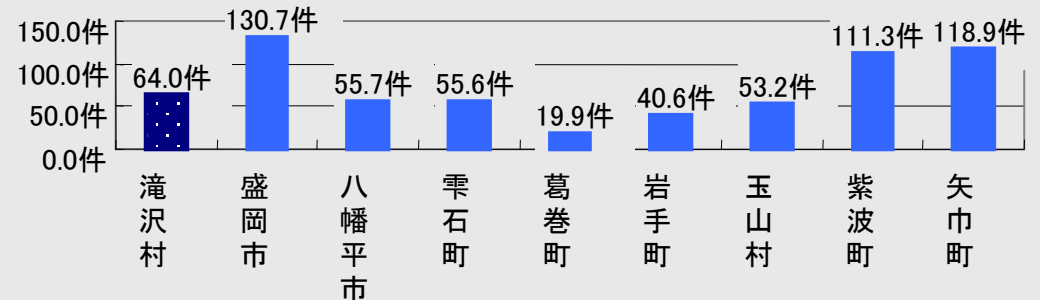
- 平成17年全国総人口 : 127,767,994人
- 平成17年全国刑法犯認知件数：2,269,293件 検挙件数：649,503件

岩手県の推移



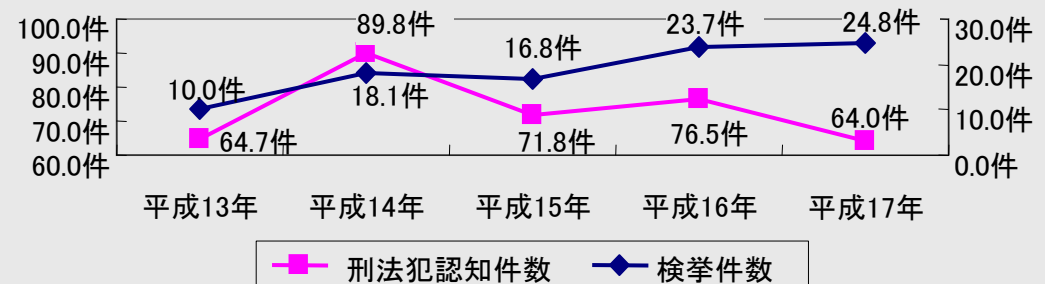
資料：岩手県犯罪統計書（平成13年～平成17年）
 資料：岩手県総合政策室 岩手県人口移動報告年報（平成13年～平成17年）
 ➤ 平成17年岩手県総人口：1,385,041人
 ➤ 平成17年岩手県刑法犯認知件数：11,289件 検挙件数：4,306件

近隣市町村との比較



資料：岩手県犯罪統計書（平成17年）
 資料：岩手県総合政策室 岩手県人口移動報告年報（平成17年）

滝沢村の経年比較



資料：岩手県犯罪統計書（平成13年～平成17年）
 資料：岩手県総合政策室 岩手県人口移動報告年報（平成13年～平成17年）
 ➤ 平成17年滝沢村総人口：53,560人
 ➤ 平成17年滝沢村刑法犯認知件数：343件 検挙件数：133件

動 向

平成13年から平成17年における人口1万人あたりの刑法犯認知件数は、全国、岩手県、滝沢村ともに減少傾向にあります。逆に検挙件数は平成17年に減少しているものの、経年的に増加傾向にあります。近隣市町村との比較では、中位に位置しており、葛巻町が19.9件と最も少ない値となっています。

村の対応

村では現在、防犯交通安全対策事業等により、安全教室や地域活動の支援、安全施設の充実を図っています。しかしながら、近年の犯罪は高度化だけではなく複雑化しており、これらに対応するため今後も地域住民や関係機関と連携した総合的な安全対策の推進により、安全安心なまちづくりを図っていく必要があります。